# 西高新聞が見つめた、西高の70年 ②

1974年～1994年

古い西高新聞には、現在確認できていない号もあります。ちょっと寂しいですが、これからの西高の歴史は、私たち新聞部が紙面に残していきます。



## 「農高生たれ」から「カルイ、カルイ！」へ。生徒がしゃべる新聞



## 1990年～1994年 全国の頂点へ！

平成６年　全国高校総体
富山県開催　節目へ

- 平成6年 全国高校総体（富山）開催
- フェンシング部男子 学校対抗で初優勝　全国の頂点に西高



1994年フェンシング部
男子高校総体学校対抗で初優勝



コミュニティー広場

## 1983年～1989年 昭和から平成へ

相次ぐ学科再編と
普通科拡充

- 創立60周年を迎える（1984）
- 普通科の増設
- 園芸科・化学工業科の募集停止など学科再編
- 芸術棟・第2体育館・北グラウンドの整備
- 奉仕等体験学習推進校の指定



1992年体育大会



制服変更
After 1992卒業生 Before 1991卒業生

## 1977年～1982年 新生西高、動き出す

校舎も施設も活動も。
新時代へ

- 富山西高校としての歩みが本格化
- 体育館・部室・柏葉館・図書館などの整備
- 園芸科への推薦入学制度が始まる
- 化学工学科 ➔ 化学工業科 へ変更
- 生徒の活動の場が一気に広がる



1980年体育大会



1978年校舎

## 1974年～1976年 「富山西高校」誕生

50年の歴史を受け継ぎ、
富山西高校へ

- 創立50周年（1974）
- **1976年4月1日 校名変更**
  富山県立婦負高等学校から
  **富山県立富山西高等学校に**
- 富山西高等学校 新たな歴史の一歩、新校舎（1976）



新校舎正面玄関



1976年化学工学科卒業生



校舎からグラウンドを臨む

### 新聞ミニコラム

**ガーン！一番見たい第37号がない！**

平成6年（1994年）3月、2年生の佐藤選手は世界大会を前に「初めてで緊張。太ももの筋力をつけています」その夏、男子学校対抗で全国制覇！しかし、快挙を伝えたと思われる第37号が見つからない！

**なぜ第35号？ 号数に残る謎**

平成6年（1994年）現存する『富山西高新聞』はなぜか第35号から。一方、旧紙『婦負高新聞』『THE NEI』には「通巻47号」「通巻57号」の文字が。受け継がれたはずの号数は、どこへ？

**夏休みは能登へ！**

昭和50年（1975年）もうすぐ夏休み。さてどこへ行こうか？『THE NEI』は一面まるごと能登路デート・コース案内。地図を片手に、さあ出かけよう！

**高校生、バイクを語る！**

昭和50年（1975年）若者をひきつけるオートバイ。その魅力はいったい何だろう？アンケートに座談会、「カルイ、カルイ！」の声まで。高校生の本音を一面いっぱいに追ってみました。

豊かな大地、新たな未来へ